



2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2023年8月8日

上場会社名 株式会社クレハ 上場取引所 東
 コード番号 4023 URL <https://www.kureha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 IRグループリーダー (氏名) 小川 隆之 (TEL) 03-3249-4651
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	43,759	△11.2	4,937	△39.4	5,602	△34.2	3,253	△40.9	3,237	△40.7	8,064	△7.8
2023年3月期第1四半期	49,280	30.2	8,145	91.4	8,519	95.4	5,505	64.8	5,460	65.3	8,743	158.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	167.25	166.96
2023年3月期第1四半期	279.79	279.37

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	307,267	219,275	217,711	70.9
2023年3月期	296,404	216,774	215,199	72.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	125.00	—	145.00	270.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	130.00	—	130.00	260.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	96,000	△5.7	8,000	△52.2	8,000	△54.0	5,300	△56.5	280.16
通期	190,000	△0.7	22,000	△1.6	22,000	△4.3	15,500	△8.1	819.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	19,525,407株	2023年3月期	20,805,407株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	329,594株	2023年3月期	1,287,970株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	19,356,584株	2023年3月期1Q	19,517,731株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 今後の見通し	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(資本およびその他の資本項目)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間のわが国を含む世界経済は、コロナ禍から経済社会活動の正常化が進んでおり、景気の緩やかな回復が続くことが期待されますが、一方で、世界的な金融引き締めに伴う影響、原燃料価格の高騰、自動車用途等の半導体の不足およびウクライナ情勢の長期化による影響が懸念され、先行きが不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、前期に続き原燃料価格に応じた製品価格への転嫁等の取組みを、顧客の理解を得ながら、進めております。また、「中長期的な企業価値の向上」と「持続可能な社会への貢献」を両立し、サステナビリティ経営を推進して当社グループを一層発展させるべく、新たに『クレハグループ企業理念』、『クレハビジョン』、2030年度に向けた『経営方針』と「クレハグループ新中長期経営計画『未来創造への挑戦』」を策定し、取組みをしております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間は、機能製品事業のリチウムイオン二次電池用バインダー向けのフッ化ビニリデン樹脂の売上げが減少し、前年同期比で減収減益となりました。

売上収益は前年同期比11.2%減の437億59百万円、営業利益は前年同期比39.4%減の49億37百万円、税引前四半期利益は前年同期比34.2%減の56億2百万円、四半期利益は前年同期比40.9%減の32億53百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比40.7%減の32億37百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上収益			営業損益		
	前第1四半期	当第1四半期	増減	前第1四半期	当第1四半期	増減
機能製品事業	24,492	16,423	△8,069	5,649	1,197	△4,452
化学製品事業	6,625	9,210	2,584	△348	671	1,019
樹脂製品事業	11,912	11,672	△240	2,094	2,232	138
建設関連事業	1,911	2,159	248	112	88	△23
その他関連事業	4,336	4,292	△44	610	561	△48
セグメント合計	49,280	43,759	△5,520	8,118	4,751	△3,366
調整額(注)	—	—	—	26	185	158
連結合計	49,280	43,759	△5,520	8,145	4,937	△3,207

(注) 営業損益の調整額には、報告セグメントに配分していないその他の収支が含まれております。詳細は、「(4)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載しております。

① 機能製品事業

機能樹脂分野では、シェールオイル・ガス掘削用途向けのPGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品およびPPS樹脂の売上げは増加しましたが、リチウムイオン二次電池用バインダー向けのフッ化ビニリデン樹脂およびその他の樹脂加工品等の売上げが減少したことから、この分野での売上げ、営業利益はともに減少しました。

炭素製品分野では、高温炉用断熱材の売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比32.9%減の164億23百万円となり、営業利益は前年同期比78.8%減の11億97百万円となりました。

② 化学製品事業

農薬・医薬分野では、慢性腎不全用剤「クレメジン」の売上げは減少しましたが、農業・園芸用殺菌剤の売上げが増加したことから、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

工業薬品分野では、無機および有機薬品類の売上げが増加し、前年同期の営業損失から営業利益となりました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比39.0%増の92億10百万円となり、前年同期3億48百万円の営業損失から6億71百万円の営業利益となりました。

③ 樹脂製品事業

コンシューマー・グッズ分野では、家庭用ラップ「NEWクレラップ」およびフッ化ビニリデン釣糸「シーガー」の売上げが増加したことから、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

業務用食品包装材分野では、熱収縮多層フィルムおよび塩化ビニリデンフィルムの売上げが減少し、この分野での売上げは減少しましたが、経費の減少等により営業利益は増加しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比2.0%減の116億72百万円となり、営業利益は前年同期比6.6%増の22億32百万円となりました。

④ 建設関連事業

建設事業では、民間工事の増加により、売上げは増加しましたが、営業利益は前年同期並みとなりました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比13.0%増の21億59百万円となり、営業利益は前年同期並みの88百万円となりました。

⑤ その他関連事業

環境事業では、低濃度PCB廃棄物等の産業廃棄物処理の増加により、売上げ、営業利益はともに増加しました。

運送事業では、売上げ、営業利益はともに減少しました。

病院事業では、売上げは減少し、前年同期の営業利益から営業損失となりました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比1.0%減の42億92百万円となり、営業利益は前年同期比8.0%減の5億61百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当第1四半期末の資産合計につきましては、前期末比108億63百万円増の3,072億67百万円となりました。流動資産は、棚卸資産ならびに営業債権及びその他の債権、現金及び現金同等物等が増加したこと等により、前期末比51億48百万円増の1,261億42百万円となりました。非流動資産は、その他の非流動資産ならびにその他の金融資産、持分法で会計処理されている投資等が増加したこと等により、前期末比57億15百万円増の1,811億24百万円となりました。

負債合計につきましては、前期末比83億62百万円増の879億92百万円となりました。これは、法人税等および賞与の支払いを実施した一方で、有利子負債が借入金等の増加により前期末比130億25百万円増の393億円となったこと等によるものです。

資本合計につきましては、前期末比25億円増の2,192億75百万円となりました。これは、剰余金の配当を28億30百万円、自己株式の取得を26億88百万円実施した一方で、親会社の所有者に帰属する四半期利益を32億37百万円計上するとともに、為替市場での円安の影響によりその他の資本の構成要素が増加したこと等によるものです。

(3) 今後の見通し

2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信〔I F R S〕(連結)」で公表しました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	32,205	33,280
営業債権及びその他の債権	31,855	33,273
その他の金融資産	15	15
棚卸資産	52,000	53,527
その他の流動資産	4,918	6,046
流動資産合計	120,994	126,142
非流動資産		
有形固定資産	117,438	118,209
無形資産	4,453	4,773
持分法で会計処理されている投資	15,400	16,653
その他の金融資産	22,745	24,317
繰延税金資産	1,924	1,911
その他の非流動資産	13,447	15,259
非流動資産合計	175,409	181,124
資産合計	296,404	307,267

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	27,670	23,947
社債及び借入金	13,389	17,564
その他の金融負債	1,728	3,088
未払法人所得税等	2,904	1,967
引当金	7,166	5,193
その他の流動負債	7,936	7,345
流動負債合計	60,796	59,107
非流動負債		
社債及び借入金	8,605	17,567
その他の金融負債	3,746	3,632
繰延税金負債	2,949	4,163
引当金	1,322	1,291
退職給付に係る負債	297	299
その他の非流動負債	1,912	1,929
非流動負債合計	18,833	28,884
負債合計	79,629	87,992
資本		
資本金	18,169	18,169
資本剰余金	14,724	14,724
自己株式	△8,701	△2,332
利益剰余金	178,956	171,437
その他の資本の構成要素	12,050	15,712
親会社の所有者に帰属する持分合計	215,199	217,711
非支配持分	1,574	1,563
資本合計	216,774	219,275
負債及び資本合計	296,404	307,267

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	49,280	43,759
売上原価	33,756	31,086
売上総利益	15,523	12,672
販売費及び一般管理費	7,813	7,945
持分法による投資損益(△は損失)	371	△64
その他の収益	217	376
その他の費用	154	100
営業利益	8,145	4,937
金融収益	437	701
金融費用	62	36
税引前四半期利益	8,519	5,602
法人所得税費用	3,013	2,348
四半期利益	5,505	3,253
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5,460	3,237
非支配持分	44	16
四半期利益	5,505	3,253
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	279.79	167.25
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	279.37	166.96

要約四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	5,505	3,253
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△161	938
確定給付制度の再測定	△412	1,121
合計	△573	2,060
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,811	2,750
合計	3,811	2,750
税引後その他の包括利益	3,237	4,810
四半期包括利益	8,743	8,064
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	8,715	8,015
非支配持分	27	48
四半期包括利益	8,743	8,064

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2022年4月1日残高	18,169	14,724	△8,701	166,005	141	1,373
四半期利益				5,460		
その他の包括利益						3,811
四半期包括利益合計	—	—	—	5,460	—	3,811
自己株式の取得			△2			
株式報酬取引			4	△1	4	
配当金				△2,439		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△412		
所有者との取引額合計	—	—	1	△2,852	4	—
2022年6月30日残高	18,169	14,724	△8,699	168,614	146	5,185

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
2022年4月1日残高	7,504	—	9,020	199,219	1,505	200,724
四半期利益			—	5,460	44	5,505
その他の包括利益	△144	△412	3,254	3,254	△17	3,237
四半期包括利益合計	△144	△412	3,254	8,715	27	8,743
自己株式の取得			—	△2		△2
株式報酬取引			4	7		7
配当金			—	△2,439	△46	△2,486
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		412	412	—		—
所有者との取引額合計	—	412	416	△2,434	△46	△2,480
2022年6月30日残高	7,360	—	12,692	205,500	1,486	206,987

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2023年4月1日残高	18,169	14,724	△8,701	178,956	171	3,468
四半期利益				3,237		
その他の包括利益						2,750
四半期包括利益合計	—	—	—	3,237	—	2,750
自己株式の取得			△2,688			
自己株式の消却		△8	9,057	△9,048		
株式報酬取引		8			5	
配当金				△2,830		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				1,121		
所有者との取引額合計	—	—	6,369	△10,756	5	—
2023年6月30日残高	18,169	14,724	△2,332	171,437	177	6,218

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計			
2023年4月1日残高	8,409	—	12,050	215,199	1,574	216,774
四半期利益			—	3,237	16	3,253
その他の包括利益	906	1,121	4,778	4,778	32	4,810
四半期包括利益合計	906	1,121	4,778	8,015	48	8,064
自己株式の取得			—	△2,688		△2,688
自己株式の消却			—	—		—
株式報酬取引			5	14		14
配当金			—	△2,830	△59	△2,889
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		△1,121	△1,121	—		—
所有者との取引額合計	—	△1,121	△1,115	△5,503	△59	△5,563
2023年6月30日残高	9,315	—	15,712	217,711	1,563	219,275

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品について、国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「機能製品事業」「化学製品事業」「樹脂製品事業」「建設関連事業」「その他関連事業」の5つを報告セグメントとしております。

各セグメントに属する主要製品・サービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品等
機能製品事業	PPS樹脂、フッ化ビニリデン樹脂、PGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品 炭素繊維、球状活性炭
化学製品事業	農業・園芸用殺菌剤、慢性腎不全用剤、か性ソーダ、塩酸、次亜塩素酸ソーダ モノクロルベンゼン、パラジクロルベンゼン、オルソジクロルベンゼン
樹脂製品事業	家庭用ラップ、流し台用水切り袋、食品保存容器および調理シート、フッ化ビニリデン釣糸 塩化ビニリデンフィルム、熱収縮多層フィルム、自動充填結紮機(食品包装用)
建設関連事業	土木・建築工事の施工請負業務、工事監理業務
その他関連事業	産業廃棄物の処理および環境関連処理設備、理化学分析・測定・試験および検査業務 運送および倉庫業務、医療サービス

(2) 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と同一です。セグメント間の内部売上収益は、主に市場価格に基づいております。

当社グループのセグメント情報は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約四半期連 結損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	24,492	6,625	11,912	1,911	4,336	49,280	—	49,280
セグメント間の 内部売上収益	518	46	94	1,726	1,579	3,965	△3,965	—
計	25,011	6,671	12,007	3,637	5,916	53,245	△3,965	49,280
営業利益又は損失(△)	5,649	△348	2,094	112	610	8,118	26	8,145
金融収益								437
金融費用(△)								△62
税引前四半期利益								8,519

(注) 営業利益又は損失の調整額にはセグメント間取引消去等による損失△36百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益217百万円およびその他の費用△154百万円が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約四半期連 結損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	16,423	9,210	11,672	2,159	4,292	43,759	—	43,759
セグメント間の 内部売上収益	289	62	63	1,931	1,675	4,021	△4,021	—
計	16,712	9,272	11,736	4,091	5,968	47,781	△4,021	43,759
営業利益	1,197	671	2,232	88	561	4,751	185	4,937
金融収益								701
金融費用(△)								△36
税引前四半期利益								5,602

(注) 営業利益の調整額にはセグメント間取引消去等による損失△89百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益376百万円およびその他の費用△100百万円が含まれております。

(資本およびその他の資本項目)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(自己株式の取得)

当社は、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式は321,500株増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の消却を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式は1,280,000株減少しております。